

習志野議会

Narashino City Council Report

平成19年5月1日
第134号
発行 習志野市議会
編集 議会報編集委員会
習志野市鷺沼1丁目1番1号
電話 047 (453) 9232
http://www.city.narashino.
chiba.jp/gikai/



ハミングロード再生！ 快適に、歩きやすくなりました。（菊田遊歩道）

平成19年度予算を可決 子どもの医療費助成・認知症高齢者介護手当の拡大など

平成19年第1回定例会は、2月19日に招集され、3月16日まで26日間の会期で開催されました。

今議会では、「平成19年度一般会計予算」や「習志野市副市長の定数を定める条例の制定」など議案37件が審議され、すべて可決・適任されました。

また、請願・陳情は、「安全・安心の医療と看護の実現を求める陳情」や「ポートピア習志野」の営業中止に関わる陳情など17件を審議しました。

発議案については、「習志野市議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」など11件が審議されました。

一般質問は19人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

主な内容

一般質問	P 2・3
可決された主な議案概要	P 2・3
採択された請願・陳情（要旨）	P 3
可決された意見書（要旨）	P 3
委員会の審査概要	P 3・4
定例会での議決結果一覧表	P 4

●本会議、常任委員会及び特別委員会はどなたでも傍聴できます。

●本会議のインターネット中継を行っています。

市役所に足を運ばなくても御自宅でも習志野市議会本会議を御覧いただけるように、インターネットでの生中継と録画中継（2日後より）を行っています。習志野市役所のホームページより、アクセスしてください。

詳細は議会事務局までお問い合わせください。☎453-9232

議会の日程

平成19年第1回定例会

期日	内容	期日	内容
2月19日(月)	開会 議案提案(議案第1号～36号)	7日(水)	一般会計予算特別委員会 特別会計予算特別委員会
26日(月)	議案質疑(議案第1号～36号)	8日(木)	一般会計予算特別委員会 特別会計予算特別委員会
27日(火)	一般質問(5人)	9日(金)	一般会計予算特別委員会
28日(水)	一般質問(5人)	16日(金)	委員長報告～採決 (議案第1号～37号、 請願・陳情第226号～234号・ 第236号～241号) 閉会中継続審査の件 (請願第209号、235号) 発議案提案～採決 (第1号～第11号) 閉会
3月1日(木)	一般質問(5人)		
2日(金)	一般質問(4人) 追加議案提案・質疑 (議案37号)		
5日(月)	建設常任委員会 総務常任委員会		
6日(火)	環境経済常任委員会 文教福祉常任委員会		

一般質問

習志野政心会

市民の声を議会に反映させる最大会派

Q 19年度予算における市税等の収入の状況及び主要施策について伺う。

A 税源移譲、定率減税の廃止、景気回復等の影響により、個人市民税が約20億円と大幅に増加した。この増収効果は、所得課税と税との廃止によりほぼ相殺されたが、市民税の増収を市民サービスに還元すべく、子育て支援、教育環境の充実、高齢者施策の充実などに努めた予算編成を行った。

Q 改革と見直しの成果及び今後の行政改革の展開を伺う。

A 19年度予算編成では、職員削減や事業の見直しなどで3億7000万円の成果を挙げた。今後も地方行革新指針などに基づき、改革を推進していく。

Q 谷津土地地区整理事業において市の負担軽減策は、A 国との協議で、(ま)ち(つ)くり交付金約17億円が補助される予定から市の負担額の縮減を図っていく。

Q この事業の中で工事発注の透明性はいかに図られるのか、A 市と同様の入札を原則とし、工事完了後、会計検査等の厳しきチェックをして透明性を保つ。

Q コミュニティバスについて実証運行から本格運行へ向けての検証作業の進め方は、A 1年半の実証運行で利用者

数のデータ、アンケート調査を行い本格運行に向け課題の整理をしていく。

Q 習志野版セーフティネットについて、A 医療制度・介護制度改正や税制改正などによる生活不安解消のため、本市独自の経済的・制度的支援体制の構築に努める。

Q 後期基本計画における特色ある習志野のまちづくりについて、A 地方分権のなか、自治体間競争に勝ち抜きたい、誰もが住みたく感じたい、住んで良かったと感じてもらえる特色ある魅力的なまちづくりを努める。

Q 安全安心のまちづくりについて、A 市長の政治姿勢

新社会党

税・社会保険料大幅増に
対して軽減策の拡大を

Q 税・社会保険料が大幅増になっているが対策は、A 現状を踏まえ、軽減策の拡大を要し、拡大する。

Q 若者連のための「自由なポート」建設について、A 自由なポート建設は、(ま)ち(つ)くり交付金による補助を受ける予定で、内容はさらなる充実を要望した。

Q 議員が指摘されているが入札制度の改善をいかに図るか、A 一般競争入札を原則とした。19年度から電子入札も導入する。

Q JR津田沼駅南口開発で、市からの補助金を減らしてほしい。A 国と協議して「まちづくり交付金」を導入し、17億円削減できた。

日本共産党

1600名の要介護認定者を
障害者控除対象者に

Q 党市議員は高齢者への増税と負担増を中止するとともに「すべての要介護認定者」に障害者控除対象者認定書を発行して控除を受けられるように申し入れたが、A 要介護1以上で、生活が自立している、独力で外出可能と判定された方以外を対象者にする。その人数は、特別障害者控除対象者(682人)以外

緑道の縮小などでもっと減らさるのではないか。
Q 東留志野2丁目マンスション建設で①規模②日影③ビル風④交通問題などがあ、現地視察をし、住民の意見を聞いて、強力な行政指導をしてほしい。
A 分かりました。
Q 学校給食に強化磁器食器の導入はできないか。
A 現在全校でポリプロピレン食器を使っている。陶磁器食器は重くて壊れやすく、かつ高価なため、導入は困難。食器の改良が進み、導入が可能になったら検討したい。
Q 最近、強化磁器食器の性能は格段によくなっている。県北西部10市では食器と食器の材質の安全性を考慮する観点から強化磁器が導入されている。一中の給食棟建設を機に強化磁器の導入を強く要望。
Q 地球温暖化に対する本市の取り組みについて、A 市広報で環境問題の連載を検討。公民館で環境講座を5回開催することなども予定している。
Q 地球温暖化対策協議会の設置を検討している。また、地球温暖化対策協議会の設置を検討している。
Q マイバッグ使用促進を要望。

改革クラブ

一般競争入札の拡大を！
区画整理事業の透明化を！
習志野市の入札の現状はどうか。
A 事業主に指導する。
Q ポートピアのナイターは、当初年間90日と説明されてきたが、「年間300日以内」と営業日数が拡大した。市民への説明を無視している。市民はナイター営業に同意をしていない。市長の見解は、A 私はポートピアのナイター営業によって市民生活に何の影響も無いと認識。影響も無いと認識。
Q ポートピア建設設計が浮上後、町会・自治会、PTA、千葉工業大学が反対を表明。市長、議会への度重なる請願・陳情設置。ポートピア習志野設置。営業に同意したことは市長の失策ではないか、市長の見解は、A ポートピアの設置を容認した判断に誤りは無かった。
Q JR津田沼駅南口土地区画整理事業の組合準備会に市長後援会長を兼任させるのは、政治的意義からみて問題ではないか、A 組合準備会長も後援会長も私に任命する権限はない。準備会長は民主的に選出。
Q 谷津目録の調査と保存は、A 17、18年度に約28分の確認調査を実施。主に高台にあたる部分に穴バ仕居跡と思われる遺構、土坑、土器などの点在を確認。県教育委員会や関係機関と協議し、保存についても適切な措置を見極めて対応していかたい。
Q 学童保育の指導員の待遇改善等の要望への対応は、A 時給を改善する。経験年数に合わせた加算を引き続き検討。

可決された 主な議案概要 平成19年度の一一般会計予算

- 平成19年度の主要事業
- 1 「子育て支援と豊かな人間性を育む教育の充実」子どもの医療費等助成事業(小学生入塾助成の拡大)
 - 2 ならしの虐待防止ネットワーク事業
 - 3 育児支援家庭訪問事業
 - 4 児童手当支給事業、乳幼児児童手当支給事業、(児童手当)三支給事業、(児童手当)手当支給事業、(児童手当)手当支給事業、(児童手当)手当支給事業
 - 5 保育所、幼稚園耐震診断事業
 - 6 小学校、中学校大規模改造事業
 - 7 第一中学校給食室新築・第二中学校増築事業
 - 8 小学校バスコン推進事業(全校の特別バスコン42台のバスコンを配備、一人一台の環境を整備)
 - 9 児童・生徒教育相談員推進事業(生徒教育相談員の増員)
 - 10 教育文化推進事業(読書指導員の増員)
 - 11 スクールカウンセラー配置事業(習志野高校、配置)
 - 12 放課後児童会運営費(放課後児童会開設時間の延長、体制の充実)
 - 13 袖ヶ浦アスリート施設整備事業
 - 14 第一「高齢者をはじめとする全ての市民が安心して暮らせるまちづくりの推進」
 - 15 高齢者生活支援給付金支給事業(習志野版セーフティネットの創設)
 - 16 第二「都市の顔・都市の骨格づくり」
 - 17 JR津田沼駅南口周辺地域開発整備事業(JR津田沼駅南口特定土地区画整理)
 - 18 コミュニティバス実証運行事業
 - 19 ハミングロード再整備事業
 - 20 都市計画道路3・4・11号線他都市計画道路整備事業
 - 21 京成東葉駅南口開発整備事業
 - 22 市道00-109号線道路切道改良事業
 - 23 第四「活力あふれるまちづくりの推進」
 - 24 後期産業振興計画策定事業
 - 25 雇用対策事業
 - 26 産学官連携事業
 - 27 第五「地域の力、民の力の積極的な活用」
 - 28 習志野郵便局旧局舎跡地整備事業
 - 29 指定管理者制度への移行(谷津干潟自然観察センター、総合福祉センター)の移転

公明党

公明党は責任ある対応で市政を担っています!!

Q 新年度市政運営について
A 特に少子高齢社会への対応、直直しい課題に取り組み、JR津田沼駅南口開発については地区全体を緑豊かな「公園都市」とし、商業・サービス施設用地、中・高層住宅、集合農地や都市計画道路等交通安全に取り組みます。

Q 10月より美証運行します
委託業者は公募型プロポーザル方式で選定してまいります。

Q 美術館建設について
A 市民要望を踏まえ、「生涯学習センター」基本構想、策定の中で検討してまいります。

Q その他、開発公社の有効活用や大久保駅周辺整備、屋敷・本大久保四丁目のマンション対策について質問
A 「子育て日本一」をめざす本市の19年度支援施策について。

Q 学童保育の改善策について
A 午後7時まで時間を延長、指導員の時給を50円アップ。70人以上の大規模児童会の津田沼では、2つの余裕教室を利用して指導員を増員することなどで分割措置が図れます。

Q 「かすみ保育園」の運営方針について
A 午後8時までの延長保育や一時保育、市内初の休日保育も実施されます。

Q ドックランの開設について
A 今後、調査、研究したい。

Q 葛沼二丁目のガスタック跡地について
A ガスタック50周年の記念公園としてガスタックの設置を検討。葛沼城址公園との一体化、階段の新設も検討している。

Q 子育て日本一をめざす本市の19年度支援施策について
A ①新生児期第一子の母子に助産師が全戸訪問②小学生の入院医療費助成③民間認可保育所「かすみ保育園」の開園④父子手当の拡大等、家庭に心した支援を切れ目なく行う。

Q 母子保健の充実について
A 母子保健は妊娠・出産・子育てという人の生涯の出発点である。子育て不安が増大する中、母子保健の強化が必要。発達障害児に対する19年度の支援体制について。

Q 18年度のネットワーク会議の検討内容を具現化するため検討会議を立ち上げる。教育委員会は保護者の悩みを共に考え、応えられる体制を確立する。



習志野市の民間認可保育所「かすみ保育園」

民主

改革なくして未来なし！ 選挙運動に耐えぬ助政構築を

Q 集中改革プランで平成18年度実施予定の作業の進捗状況について
A 事務事業の総点検については3月中旬に完了し、新年度予算で1億600万円削減。今後も継続的に見直しをかける。補助金の全面的な見直しについては、19年度にずれ込む。市民参画の基本方針の策定「市民参画の基本方針」など4項目について。

なすの水と緑の会 受注機会確保による地元業者育成の効果は？

Q 公共工事や物品購入における市内業者優先は、短期的にはよく見えても、少ない業者間で談合の温床となりがねず、長期的には、競争原理の働かない中で企業は体力向上育成にはつながらない。
税金を使って仕事をすることが公務員。そういう自覚を持たない職員は公務員の資格はない。産業施策と入札は別。職員もスキルアップを図り、高値安定ではなく、適正価格を見極めて予算を組むべき。A 事業者の意見。一般競争入札を全庁的に広げるには時間がかかるが、検討、努力する。

習明会 秋津医療用地整備 海岸船橋インナー進捗等

Q 質問の第一は、依然として反対運動の続いている「ポータビリティ習志野」の状況について、市長の実態把握を問うた
A 昨年9月27日開設から今日まで、特に周辺整備、警備、夜間パトロールを周辺公園を含めて環境委員会に於いて二ヶ月に一回程度行っている。今のところ問題はなしとの報告を受けている。また、環境整備協力費は2月18日現在で206万円である。

Q 海岸船橋インナーチェンジの進捗について
A 平成23年度完成をめざすことと県とも一致をみている。その他、左記について要求しました。

習志野市民の声 ギャングル場の縮小・撤退を求める！

Q 日本最大規模の舟券ギャンブル場、ポータビリティ習志野は秋津・香澄住宅をはじめ、多くの市民の切実な反対の声を無視して、開業している。
夜間営業を連日開催しようとする日本最大規模の場外舟券売場として営業されています。この場外舟券売場の最大の問題点は、地域住民の十分な支持がまだに得られていないという点にあります。

荒木市長の設置同意の政治判断は、昭和45年3月30日の吉野市政時代に議決した、習志野市の都市づくりの理念「又志野市都市憲章」を形骸化させてしまいました。

文教住宅都市を掲げ、犯罪のない安全で安心なまちづくりを繰り返して公言する荒木市長が、「教育と福祉の財源」という口実のもと、秋津香澄住宅への納得のいく説明が不十分なまま、同意してしまっただけ外舟券売場に対して、周辺住民や工業界、PTA、秋津香澄小学校PTA、第七中学校PTAなどを根強い「失望と怒り不信の声が開業後の現在にもおびやかしている。このポータビリティ習志野の特殊性は、首都圏の財政的に恵まれた都市に、住民の反対運動を無視して、法律や制度の網の目を巧妙にくぐり抜けるようにしてつくられたギャンブル施設であるという点です。

今後とも場外舟券売場の「営業の縮小と撤退」を市議会でさらに強く求めていきたいと思えます。文教住宅都市の名に恥じない、市議会にするべきです。

可決された意見書(要旨)

発議案第3号「習志野市議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

議員の報酬について、議員が月の途中で辞職した場合を含め、「月額」による支給を改め、在職日数に応じた「日割計算」による支給に改め、公布の日から施行するものとす。

発議案第4号「安全・安心の医療と看護の意見書について」

国民たれもが安心して質の高い医療・介護などを受けられる機会を確保と医師・看護師の確保対策の充実強化を図るため、1、国は、医師の緊急配置及び医師派遣のシステムを構築すること。2、医師の養成数を抜本的にふやすとともに、医師と看護師の配置基準を引き上げ、地域への定着のための施策を進めること、を国に対し要望するものとす。

市議会で議長賞を贈呈

平成18年度(こども音楽コンクール)小学校重奏部門及び小学校合奏第二部門において、谷津小学校管弦楽クラブが、また、中学校合奏第二部門において、第一中学校管弦楽部が、それぞれ文部科学大臣奨励賞に輝きました。

習志野市議会ではこの栄誉をたたえ、2月19日の本会議場で表彰いたしました。

委員会の審査概要

3月5日と6日に各常任委員会が、また、7日から9日の3日間予算特別委員会が開会されました。

付託されました主な議案、請願・陳情の審査概要は次のとおりです。

なお、議案等の件名については、4ページの〈定例会での議決結果一覧表〉を御参照ください。

総務常任委員会
議案第13号は、「基金について、19年度は全額取り崩す形になっているが、20年度以降はどうか」等の質疑「基金の用途としてのポータビリティ」など4項目について。

採択された請願・陳情(要旨)

JR津田沼駅南口土地区画整理事業に伴う「津田沼二ス・フットサル場」の近隣公園予定地内への移転を求める陳情
JR津田沼駅南口土地区画整理事業の土地利用計画案では、現在所在する「津田沼二ス・フットサル場」は住宅建設予定地になっているが、この施設は多くの方々が利用しており、本市が掲げる「市民・一スポーツ」の具現化に向けて近隣公園予定地内に移転を要望するものとす。

日常の良好な生活環境を著しく損なう、巨大マンション群の建設に対し、強力な行政指導を求める陳情

事業主に対し、1、計画規模の縮小。2、住民の生活環境(日照、風害、プライバシー)等を侵害しない。3、県営住宅の高さを上限として欲しい。4、周辺(特にあたご橋交差点、美粉外科付近交差点)の交通対策に万全を期す。以上4点について、行政指導を要望するものとす。

習志野市乳幼児医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例について

(次ページへ)

《定例会での議決結果一覧表》

「議決結果」は本会議での結果です
○…賛成 ×…反対

議案	件名	議決結果	習志野 政心会	真政会	公明党	日本 共産党	改革 クラブ	新社会 党	習明会	習志 野市 民の 声	民 主	ならしの 水と緑の 会
議案	平成19年第1回定例会 議案											
1	平成19年度習志野市一般会計予算	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×
2	平成19年度習志野市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×
3	平成19年度習志野市公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	平成19年度習志野市老人保健特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	平成19年度習志野市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×
6	平成19年度習志野市ガス事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	平成19年度習志野市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	平成18年度習志野市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	平成18年度習志野市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	平成18年度習志野市老人保健特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	平成18年度習志野市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	習志野市副市長の定数を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	習志野市環境整備協力費基金条例の制定について	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×
14	習志野市父子家庭支援手当支給条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	習志野市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	習志野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×
18	習志野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	習志野市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	習志野市ステイ・サービスセンターの設置及び管理に関する条例及び習志野市東部保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	習志野市認知症高齢者介護手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	習志野市海洋公園及び習志野霊堂の設置管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	習志野市乳幼児医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	習志野市立高等学校授業料等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
25	習志野市育英資金給与条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	習志野市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	習志野市児童手当支給条例を廃止する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	指定管理者の指定について(習志野市総合福祉センターさくらの家)	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
33	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	千葉県競馬組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	北千葉広域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	四市複合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	習志野市長の選挙におけるピラの作成の公費負担に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	請願・陳情	議決結果	習志野 政心会	真政会	公明党	日本 共産党	改革 クラブ	新社会 党	習明会	習志 野市 民の 声	民 主	ならしの 水と緑の 会
209	(継続案件) 日常の生活環境良好な商店街を、著しく損なう地上39.33メートルのワンルーム共同住宅の建設と解体に対し強力な行政指導を求める請願	継続審査	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○
226	安全・安心の医療と看護の実現を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
227	「ポートピア習志野」の営業中止に関わる陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
228	「ポートピア習志野」の立て看板撤去の決議を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
229	「モーターポート競走法の一部改正法律」の反対決議を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
230	JR津田沼駅南口土地区画整理事業に伴う「津田沼テニス・フットサル場」の近隣公園予定地内への移転を求める陳情	採択交付	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
231	「ポートピア習志野」館内で目的外使用(試写会など)を行わないよう申し入れをすることの決議を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
232	青年への就職支援、労働条件の改善を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
233	ポートピア習志野の撤去の決議を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
234	2003年選挙開票疑惑の解明を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
235	当地域は住宅地域と商店街の密着型のコミュニティ町であります。長年に渡り住民と商店街の、良好な地域生活を著しく損なう地上39.33メートルのワンルーム共同住宅の建設に対し、強力な行政指導を求める請願	継続審査	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○
236	「ポートピア習志野開発申請」当日許可について解明を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
237	日常の良好な生活環境を著しく損なう、巨大マンション群の建設に対し、強力な行政指導を求める陳情	採択交付	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
238	「ポートピア習志野」の廃業を要求し行政協定の見直しを求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
239	環境委員会を公開させるよう議会選任委員が働きかけるよう求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
240	「ポートピア習志野」営業状況の開示を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
241	「ポートピア習志野」の早期撤退勧告を市議会が議決するよう求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
第3号	発議案	議決結果	習志野 政心会	真政会	公明党	日本 共産党	改革 クラブ	新社会 党	習明会	習志 野市 民の 声	民 主	ならしの 水と緑の 会
1	習志野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	習志野市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	習志野市議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	安全・安心の医療と看護の実現を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	「ホワイトカラー・エグゼンプション」法案の提出を完全に断念するよう求める意見書について	否決	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
6	生活保護費からの母子加算の廃止はやめるよう求める意見書について	否決	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
7	改憲手続法である「国民投票法案」の廃案を求める意見書について	否決	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
8	「事務所費」疑惑の徹底解明を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	公開制度見直しなど戸籍法の早期改正を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	千葉県の重度心身障害者(児)医療費助成制度の改善をやめるよう求める意見書について	否決	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○
11	最低保障年金制度の創設等を求める意見書について	否決	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○

*請願・陳情 受理番号第209号及び235号は継続審査となりましたが、○×は継続審査に対する各会派の賛否です。

会派別議員名
 (○は会派代表者)
 習志野政心会 ○長川久田 一男
 真政会 ○村宮三時 純
 公明党 ○宮高 賢文
 日本共産党 ○小宮 文
 改革クラブ ○谷入 隆
 新社会党 ○馬場 俊
 習明会 ○鈴木 正
 習志野市民の声 ○浅田 孝
 民主 ○木村 利
 ならしの水と緑の会 ○川川 邦
 中村 容子
 編集後記
 井上 千恵子
 宮内 久美子
 宮辰 一夫
 鶴岡 哲志
 谷入 隆
 馬場 俊
 鈴木 正
 浅田 孝
 木村 利
 川川 邦
 小宮 文
 宮高 賢文
 三橋 一之
 藤田 正
 包中 文
 上本 純
 浦田 邦
 沢田 尚
 久保 平
 田崎 弘
 川崎 忠
 長田 一
 田崎 一男

平成19年第1回定例会での会派別議員名です。

「江戸られるか」等の質疑、「江戸川競艇場の休業に伴う影響を精査し、その対策を施行者に求めていたきたい」等の要望があり、また、1名の委員から反対討論、2名の委員から賛成討論がそれぞれあり、逐一採決の結果、受理番号第229号、230号、231号、232号、233号及び241号の7件については、賛成多数により不採択すべきとされました。

建設常任委員会
 受理番号第230号は、「JR津田沼駅南口土地区画整理事業で計画されている近隣公園内に、新たなスポーツ施設等を設ける」の計画は、既に決まっている

環境経済常任委員会
 議案第19号は、「現在、本市のこの条例に基づいて融資の状況はどのようになっているか」等の質疑、「融資の上での格差をゼロにする」ということを需給業者の切実な要求である。そういう方向で改善を図っていただきたい」との要望があり、また、1名の委員から賛成討論があり、採決の結果、全賛成で可決すべきとされました。

文教福祉常任委員会
 議案第23号は、「今回対象となる小学校6年生までの入院医療費の助成について、現

一般会計予算特別委員会
 議案第1号は、主要施策の

特別会計予算特別委員会
 議案第2号は、国民健康保

各事業等に関し、歳入・歳出において、多方面から質疑・要望があり、また、1名の委員から反対討論、1名の委員から賛成討論がそれぞれあり、採決の結果、賛成多数で可決すべきとされました。

また、議案第3号ないし議案第7号の各会計の平成19年度予算案件はすべて可決すべきとされました。